

法務省

表9-4 法務省における政策評価の結果及びこれらの政策への反映状況（個表）

政策ごとの評価結果については、

総務省ホームページ (http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/seisaku_fusyou.html) を参照されたい。

また、政策評価の結果の政策への反映状況は、以下の一覧のとおりである。

1 事前評価

表9-4-(1) 新規採択事業等を対象として事前評価した政策

政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
施設の整備（宇都宮法務総合庁舎新築工事）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 予算要求 栃木県宇都宮市に法務総合庁舎（宇都宮地方検察庁・宇都宮地方法務局・宇都宮保護観察所・東京入国管理局宇都宮出張所）を整備するため、事業費を計上した。 （平成23年度予算要求額：24百万円、平成23年度予算額：24百万円） ○ 今後の予定 施設の全体運用開始から5年経過後に事後評価を実施する予定である。
法務に関する調査研究（犯罪被害に関する総合的研究）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 予算要求 本評価結果を踏まえ、平成23年度予算において、所要の経費を計上した。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 研究期間：平成23年度から平成24年度の2か年計画 (2) 平成23年度予算要求額：4百万円、平成23年度予算額：4百万円 (3) 研究内容 <ul style="list-style-type: none"> ア 全国から16歳以上の者を無作為抽出する。 イ 新国際犯罪被害実態調査（ICVS-2）で定められる調査項目を使用する。 <p>なお、行政事業レビューの点検結果を受け、研究報告書等の発行部数の見直しにより経費を削減した。おって、更に自己点検を行い、消耗品についても、所要数を見直し、経費を削減した。</p>

2 事後評価

表9-4-(2) 実績評価方式により事後評価した政策

政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
裁判外紛争解決手続の拡充・活性化	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予算要求 評価結果を踏まえ、ADR認証制度実施に係る経費を平成23年度予算に計上した。 （平成23年度予算要求額：13百万円、平成23年度予算額：13百万円〔平成22年度予算額：13百万円〕） <p>なお、行政事業レビューの点検結果を受け、旅費単価の見直しにより経費を削減した。</p>

<p>検察権行使を支える事務の適正な運営</p>	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予算要求 評価結果を踏まえ、「捜査における適正な通訳人の確保」、「犯罪被害者等に対する対応の充実」及び「検察広報の積極的推進」等の事業に係る経費を平成23年度予算に計上した。 (平成23年度予算要求額：2,789百万円、平成23年度予算額：2,717百万円 [平成22年度予算額：3,154百万円]) ○ 機構要求 評価結果を踏まえ、広報活動を積極的に実施するため、検察広報官3名の増設要求を行い、2名の増設が認められた。 <p>なお、行政事業レビューの点検結果を受け、旅費については単価の見直し、研修計画等については事業計画の見直しにより経費を削減した。</p>
<p>矯正施設の適正な保安警備及び処遇体制の整備</p>	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予算要求 評価結果を踏まえ、管区機動警備隊集合訓練及び総合警備システムに係る経費を平成23年度予算に計上した。 (平成23年度予算要求額：4,588百万円、平成23年度予算額：4,470百万円 [平成22年度予算額：4,612百万円]) <p>なお、行政事業レビューの点検結果を受け、警備機器等の事業計画や研修カリキュラム等の見直しにより経費を削減した。</p>
<p>保護観察対象者等の改善更生</p>	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予算要求 評価結果を踏まえ、薬物事犯者処遇の充実強化、就労支援・雇用確保対策の強化、更生保護施設における保護人員の拡大等に係る経費を平成23年度予算に計上した。 (平成23年度予算要求額：13,582百万円、平成23年度予算額：11,841百万円 [平成22年度予算額：11,155百万円]) <p>なお、行政事業レビューの点検結果を受け、保護観察処遇用機材等の計画を見直すとともに、単価を縮減したほか、旅費について協議会の実施回数を見直すこと等により経費を削減した。</p>
<p>法務行政における国際協力の推進</p>	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予算要求 評価結果を踏まえ、国際協力の推進に係る経費を平成23年度予算に計上した。 (平成23年度予算要求額：136百万円、平成23年度予算額：133百万円 [平成22年度予算額：178百万円]) <p>なお、行政事業レビューの点検結果を受け、調査委託や外部講師の講義時間等を見直すとともに、旅費について単価を見直し、経費を削減した。おって、更に自己点検を行い、図書購入費について見直し、削減した。</p>

表9-4-(3) 総合評価方式により事後評価した政策

政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
<p>社会経済情勢に対応した基本法制の整備</p>	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予算要求 評価結果を踏まえ、民事基本法制の整備及び刑事基本法令の改正作業等

	<p>に係る経費を平成23年度予算に計上した。 (平成23年度予算要求額：140百万円、平成23年度予算額：139百万円〔平成22年度予算額：154百万円〕)</p> <p>なお、行政事業レビューの点検結果を受け、旅費について、一部事業計画を見直すとともに、単価を縮減し、経費を削減した。おって、更に自己点検を行い、諸謝金についても支出箇所を精査し、経費を削減した。</p>
<p>破壊的団体等の規制に関する調査等を通じた公共の安全の確保を図るための業務の実施</p>	<p>【引き続き推進】</p> <p>○ 予算要求</p> <p>(1) 評価結果を踏まえ、今後、更にオウム真理教の活動状況及び危険性を解明するため、教団に対する調査体制の強化を図り、観察処分等を更に厳正に実施するための経費を平成23年度予算に計上した。</p> <p>(2) 評価結果を踏まえ、今後、更に北朝鮮、国際テロ、大量破壊兵器拡散等の問題に関する情報収集及び分析・評価能力を質・量ともに一段と向上させ、調査体制を充実強化していくための経費を平成23年度予算に計上した。 (平成23年度予算要求額：2,164百万円、平成23年度予算額：2,152百万円〔平成22年度予算額：2,323百万円〕)</p> <p>○ 定員要求</p> <p>評価結果を踏まえ、北朝鮮・朝鮮総連調査体制の充実強化のため、平成23年度予算において40名の増員要求を行い、30名の増員が認められた。</p> <p>なお、行政事業レビューの点検結果を受け、旅費の一部事業計画の見直しや単価の縮減、また、一部調査機器の廃止やシステム保守、携帯電話等の契約の見直しにより経費を削減した。おって、更に自己点検を行い、翻訳委託謝金について見直し、経費を削減した。</p>
<p>人権の擁護</p>	<p>【引き続き推進】</p> <p>○ 予算要求</p> <p>評価結果のとおり、これまでの取組の結果、効果が見込まれることから、本事務事業を引き続き推進するために必要な経費を平成23年度予算に計上した。 (平成23年度予算要求額：3,210百万円、平成23年度予算額：3,205百万円〔平成22年度予算額：3,507百万円〕)</p> <p>なお、行政事業レビューの点検結果を受け、予算の執行状況を踏まえた見直しの観点から、各種物品や役務の調達に係る経費を削減するとともに、各種活動の実施方法等の見直しにより経費を削減した。</p>
<p>国の利害に関係のある争訟の統一かつ適正な処理</p>	<p>【引き続き推進】</p> <p>○ 予算要求</p> <p>評価結果を踏まえ、適正・迅速な訴訟追行のため、引き続き、訟務担当者の育成と人的・物的資源の充実・強化等の体制整備を図るために必要な経費を平成23年度予算に計上した。 (平成23年度予算要求額：1,731百万円、平成23年度予算額：1,731百万円〔平成22年度予算額：1,890百万円〕)</p> <p>○ 定員要求</p> <p>評価結果を踏まえ、適正・迅速な訴訟追行のため、平成23年度予算において8名の増員要求を行い、7名の増員が認められた。</p> <p>なお、行政事業レビューの点検結果を受け、サーバの集約等による見直し及び機器の単価の見直しにより経費を削減した。</p>

